

# 臨床研究へのご協力をお願い

国際医療福祉大学熱海病院 眼科 では、下記の臨床研究を国際医療福祉大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の許可のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように個人のプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究にカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。不参加のお申し出があった場合も、患者さんに診療上の不利益が生じることはありません。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

## [研究名称]

SES(Sagging eye syndrome)とその他斜視における BMI や血液データの比較検討

## [研究の背景]

後天性複視の原因第一である SES は、2009 年に報告されたまだ新しい疾患概念です。加齢性変化により眼窩プリーと呼ばれる外眼筋を支える結合組織が菲薄化、変性することが原因で起こる斜視です。プリーはコラーゲンが豊富な組織であり、加齢に伴うコラーゲンの減少が要因の一つと考えられています。臨床的特徴としても、特徴的な顔貌を認めるほかに、女性ややせ型の人に多いとされていますが、SES の採血データや BMI などを調べた報告はありません。そこで、本研究では SES と非 SES の方の採血データや BMI などを検討することで、両群で違いの有無や臨床的所見と関連性を調べることにより、SES の診断能力の向上や、原因や予防法への応用などを期待しています。

## [研究の目的]

SES 群と非 SES 群に分け、診療録を用いて、体形や採血データを後ろ向きに調査を行い解析検討し、違いを検証することにより、臨床的特徴との関連性などを検討します。

## [研究の方法]

### ●対象となる方

2020 年 1 月 1 日～2023 年 2 月 28 日に眼科を受診し斜視手術を施行した 50 歳以上の患者

### ●研究期間

2023 年 1 月 25 日～2026 年 3 月 31 日

### ●利用するカルテ情報

1)	ID・年齢・性別などの基本情報
2)	治療前の検査内容(視力、眼位)
3)	BMI,採血(血算、生化)

これらのカルテ情報を用いて解析を行います。

### ●情報の管理

情報は匿名化を行って、直ちに個人が判別できる情報は含まれないよう加工されます。匿名化された情報から研究対象者を識別できる対応表は、研究責任者の指示に基づきパスワードで保護された電子情報として保管されます。保管期限は研究終了または論文公表から5年間です。

診療科(部署)名	眼科
情報の管理者名 (研究責任者または研究分担者)	飯田 貴絵

### [研究組織]

	職名	氏名	研究における役割
研究代表者	医師	飯田貴絵	研究統括、情報の管理、統計解析
研究責任者	医師・眼科部長	後関 利明	研究指導
研究分担者	視能訓練士	深谷 京	データ収集と整理
	視能訓練士	塩谷 直子	データ収集と整理
	視能訓練士	青木 匠	データ収集と整理
	視能訓練士	久我 芹奈	データ収集と整理

### [問い合わせ先]

相談窓口	担当者名	飯田 貴絵
	住所	〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町 13-1
	施設名	国際医療福祉大学熱海病院
	診療科(部署)	眼科
	電話番号	0557-81-9171(代表)

承認番号:22-A-224  
熱海病院倫理審査委員会